

# ちよぼら

みんなで楽しく気軽にちよっとずつのボランティア

vol.53

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



▲『ナレーションサークル風』が大刀洗町人権・同和教育推進協議会主催「人権朗読会」に出演(10/4)

私たちも「LGBT(性的少数者)」について学ぶ事の多かった朗読会になりました。



▲『折り鶴会』が聖ヨゼフ園に作品を贈呈(10/26)

コロナ禍で訪問ができません。かわりに「さげもん」を贈りました。



▲『青い鳥文庫』が活動開始20周年町から表彰状を受賞(11/2)

子どもにも、おとなにも優しい気持ちを届けたくて読み聞かせを続けています。

## 01-フォトギャラリー

## 02-「自分を豊かにするボランティア」

ボランティア入門講座報告

## 03-ナレーションサークル風

ボラ連のほっこり井戸端サロン報告

・今年のテーマは『環境』  
～段ボールコンポストについて～

## 04-コロナ禍でも・・・

・いきいき幸せ大刀洗の会  
ひと花咲かせ隊が中学校で花壇づくり  
・支えられています  
・・・清心乳児園のボランティア

こんな時だから・・・こころ豊かに暮らそう

# 自分を豊かにする ボランティア



西九州大学 健康福祉学部  
社会福祉学科長 滝口 真氏



## \* 第1回 ボランティア入門講座に参加して

守部 平城 俊作

10月31日、ドリームセンター展示ホールで、西九州大学 滝口 真先生を講師としてお招きして実施されたボランティア入門講座に参加しました。

新型コロナウイルスの感染防止策を取りながらの実施でしたが、60名を超える町民の方が参加されました。「自分を豊かにするボランティア」と題して講演があり、その中で心に残った物の中のいくつかを書かせていただきます。

### ● 老齡期の4大喪失

社会的接触の喪失、社会的役割の喪失、健康の喪失、経済力の喪失前の三つの喪失は自分の努力で遅らせることができる。

### ● 余暇暦チェック「私の木」、幼時期・児童期の遊び、社会経験の重要性。

若い時培ったものは年をとってからも残っている。多趣味人間は老後を自ら明るくする。

### ● 生活の3つの領域

人生80年(70万時間)

人に頼めない自分でしなければいけない時間(基礎生活)(30万時間)、

仕事などの時間(社会生活)(10万時間)

自分を再構築する時間(余暇生活)(30万時間)

### ● 趣味で培ったものを地域に還元していくことがボランティア活動である。

人生80年、余暇生活の大切さ、自分を振り返る大切さを考えさせられました。

## \* 第2回 大刀洗町のボランティア紹介(11/14・土)

最初に映像で「町のボランティア」の活動が紹介され、その後、ボランティアさんから生の声を聞きました。「ボランティアをして良かったこと」「やりがい」「なぜ長く続けてこられたのか」等のお話を聞き、参加者はそれぞれ興味のあるボランティア活動を後日見学する約束をされました。



## \* 第3回 ボランティア活動を見学に行こう

第2回目の講座で日程を決めた活動を11月～12月にそれぞれ見学に行きます。「自分を豊かにするボランティア」が見つかるといいですね。

# どんな時もとどけたい 朗読の風

ナレーションサークル風 代表 福村 千代美

コロナ自粛で懸念された人権朗読会でしたが、10月4日に無事開催することができました。

今年のテーマは「LGBT（性的少数者）」・・・難しいテーマですが、それだけに関心を引くテーマでもあり、当日は100人を超える方々に来ていただき、「密」を心配するほどでした。12月には大刀洗中学校でも同じものを上演する予定です。



今年は年間計画がほとんど実施できない状態ですが、広報誌や社協だより等地域の情報誌の朗読 CD 作成は例年通り行っています。施設やミニディ等でのお話会はできませんので DVD でのお話会の様子を収録し、提供したいと考えております。

新型コロナで、私たちの生活スタイルも随分変化してきていますが、ボランティア活動も変化が求められています。いろいろ工夫してコロナ禍でもできる活動をしていきたいと思えます。



ボランティア連絡協議会の

## ほっこり

誰でも・気軽に

## 井戸端サロン

テーマ「段ボールコンポスト ～地球を大切に、私たちにできること～」

(11/21・土)

南本郷 宮崎 律子

竹炭工房和仁・和仁宗徳さんをゲストに迎え段ボールコンポストについて学びました。

段ボールコンポストを使った堆肥作りのコツは「水分・酸素・栄養」のバランスが大事、入れる生ゴミは貝がら以外は全て可能、そして始める時期や温度管理・虫を発生させない方法等を学びました。

生ゴミをコンポストに入れることで微生物が分解して堆肥ができ、ゴミの減量化につながります。堆肥ができれば野菜や花を育てたいと夢もふくらみます。途中で挫折しなければ、回収日に出すゴミの量も減らすことができるでしょう。

大刀洗町は年間1億円もの負担金を払って筑前町のサンポートで焼却してもらっているそうです。私たちの小さな努力で大きな環境改善につなげていきたいと思えます。ぜひみなでこの取り組みを続けていきましょう！



段ボールコンポストって？

有機土壌改良材と生ゴミを入れ、微生物の力だけで生ゴミを分解し、堆肥を作る生ゴミ処理容器。



段ボールコンポスト続編

1月30日(土)10:00～ ぬくもりの館  
土をもちより報告会をします。初めての方も始めるチャンス。ぜひどうぞ。

# コロナ禍でも・・・支えられています

## 清心乳児園のボランティア

新型コロナ感染防止のため、各施設が外部からの訪問を制限している中、清心乳児園ではさまざまな工夫でボランティアとのつながりを大事にされているとのこと。清心乳児園・地域交流委員会の担当者にお話を聞きましたのでご紹介します

担当の山口さん：コロナ禍において、どうしたらボランティアさんたちに活動していただけるか、施設で方法を考えました。

### \*場所を移動しました\*

布のおもちゃづくりボランティア「手あそびの会」さんたちは、10月から子どもたちのいる建物と別の建物に場所を移して活動を再開しています。

### \*職員が材料を届けています\*

縫物ボランティアさんたちには、職員がボランティアさんのご自宅に材料を届けて活動していただいています。



担当の山口さん

稲田さん

ボランティアさんたちとのご縁ができて4年がたちました。出来上がった作品の一つ一つが子どもたちの生活に彩りを添え、豊かにしてくれています。このような時だからこそ「繋がり」を大切に、共に喜び合えるような活動を続けていきたいと思っています。

## いきいき幸せ大刀洗の会 ひと花咲かせ隊 中学校で花壇づくり

代表：實藤俊彦隊長より

中学校からの依頼を受け、今年は町ドリームまつりやひばり市がコロナ禍で中止となり、販売のため育てていた花苗の「嫁入り先」を探していたことから提供を決めました。

私たちはいつも、ただ花を植えるだけでなく、花をきっかけに関わりをつくっていきたくて考えています。今回、先生や生徒さんが整地等に協力していただきみんなで花壇を作りました。そうすることで「人と自然に優しい」気持ちが伝わると考えています。

見頃は年末・年始。花壇は紅白2色の葉ボタンをひし形に植え、白い葉ボタンの真ん中にハートの形に紅い葉ボタンを配置して「思いやりがひろがる様子」を表現しています。

町や人に思いを込めた花壇です。中学校正門沿いを通られた金網越しに、みごとに成長した紅白の葉ボタンをぜひ眺めて下さい。



10月初旬に植えた葉ボタン  
今は青々と成長しています。

スマイル



代表 福村宮生  
福田村千代美  
田島孝三  
宮崎裕誠  
秋山裕美